

# 宮本てるお



## 市議会だより 2019年新春

〒755-0153 宇部市床波1丁目6-13

とこなみビル1階-10

TEL.FAX 0836-51-1122

携帯電話 090-1688-7569

Email t.miyamoto110@wing.ocn.ne.jp

市民連合

No.46

# いつもお世話になります 今年も、よろしく おねがい申し上げます。



床波白土海岸の初日の出

市民の皆様方におかれましては、新年を決意も新たにお迎えのことと存じます。昨年は、皆様方には色々な出来事がおありになったことと存じますが、今年が皆様方にとってより良い年になりますように、衷心より祈念しております。

私事で恐縮ですが、今年の統一地方選挙の県議会議員選挙に向けて、「一人ひとりが社会の主人公」、「誰もが安心して暮らせる社会を」をモットーに活動をしています。

これまでの日本の社会を築いてこられた諸先輩方、今の社会を背負って働いている現役世代の方たち、これからの日本を背負っていく子どもたち、そういった名もない一人ひとりの県民が社会の主人公です。

しかし、年金生活者は、年金は下がり医療費の個人負担や、税金などの社会的負担は上がっており、ますます生活は厳しくなっています。

現役世代の人たちは、年収が2~30年前の水準に低下しており、夫婦共働きをしなくては生活ができなくなっています。非正規の身分の不安定な労働者も増えています。

このような社会を子どもたちに、引き継いではいけません。子どもに希望が持てる社会を築くことが、今の大人の責任だと思えます。

私は、誰もがどこでも安心して暮らせる山口県を目指していきます。そのためにも、多くの課題がありますが、県民の皆様とともに考え実現していきたいと思えます。

皆様方のご支援をよろしくお願いいたします。

国の2019年度当初予算案の一般会計の総額は、10兆1兆4,564億円と、7年連続で過去最大を更新し、初めて100兆円の大台を超えました。一般会計総額は99.4兆円前後と18年度当初より約1,7兆円増となります。

消費税増税対策の「臨時・特別の措置」として、ポイント還元やプレミアム付き商品券、マイナンバー制度を活用したプレミアムポイント、住宅購入者への住まい給付金や次世代住宅ポイント制度、「防災・減災、国土強靱化対策」など約2兆円を計上しましたが、消費税増税に便乗した「選挙対策のバラマキ」に他なりません。

カードを持てる層やたくさん購入する層、高額な消費をする富裕層ほど恩恵が大きくなる公平性の問題は手つかずのままであり、逆進性対策にはなりません。

戦争より平和を、武器購入費を福祉・医療費へ、アメリカより日本の庶民・社会的弱者を大切にする政治を！

年賀状での新年のあいさつは、公職選挙法で禁止されていますので、「宮本てるお市議会だより」に代えまして、新年のあいさつとさせていただきます。なお、喪中の方がおられましたら、衷心よりお詫びを申し上げます。

## 県民の皆様とともに考え、 実現したいこと

- ☆若い人たちが、安心して子供を生み、育てられる環境
- ☆いじめも不登校もなく、すくすく育つ教育制度
- ☆働く人たちが、安心して働き続けられる雇用政策
- ☆高齢者が安心して暮らせる、医療・年金などの福祉の充実
- ☆障がい者が、生き生きと暮らせる社会
- ☆農林水産従事者の生活の基盤の確立と、後継者の育成
- ☆地域の日常生活を支える商店街の活性化
- ☆県民の方と対話ができる県政

## 大石あやめ氏が市議選に挑戦

今春の統一地方選挙において、大石あやめ氏が市議会議員選挙に挑戦をされます。

「介護する人・される人・ともにやさしい社会の実現を」、「ほんとうの豊かさをもとめて格差社会をなくします」をモットーに活動をしておられます。

母親を長年にわたり介護してきた経験を活かし、社会福祉の充実に向けてがんばっておられます。

また、今の社会の一端を支えている女性の声を、もっと市政に反映するためにも、皆様方の暖かいご支援を賜りますようにと、訴えられています。



# 12月市議会から

## 宮本てるお

市民の方から、遺族の窓口での手続きが煩雑でわかりにくい。故人の葬儀が終わって、ほっと一息つくまもなく、窓口での手続きが待っている。もっと簡単にできないかという声を聞くが、窓口のワンストップ化についてお伺いする。

## 久保田市長

親族が亡くなると、遺族にはさまざまな行政手続きが必要になります。

本市では、死亡届の際、手続きの内容と窓口を一覧表にしたリーフレットをお渡ししており、負担の軽減に配慮しています。

国において、死亡に伴う関連手続きと、ワンストップ化が動き始め、本市においても、新庁舎建設に合わせ、AＩやマイナンバーカード等を活用した窓口業務の一元化や簡素化を計画しており、総合窓口化の開設に向け、準備を進めています。

窓口の  
ワンストップ化



## 宮本てるお

職員が安心して働き続けられる労働環境改善（働き方改革）があってこそ市民サービスの向上があると思っている。

これまでの職員の労働環境改善（働き方改革）の取り組みについてお伺いする。

## 久保田市長

本市では、職員の健康保持・増進及びワーク・ライフ・バランスの推進を目的に、平成27年度から働き方改革に取り組んでいます。時間外勤務の縮減、休暇の取得の働きかけを行い、成果が出ています。

さらに、仕事の効率化や、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方改革を推奨しています。職員が安心して働けて、能力が発揮できる労働環境の整備に取り組めます。

## 産業建設委員会での主な審議議案

### ○宇部市交通事業会計補正予算(第1回)

山口県実施の県央部多部制定時制高校新設に伴う小郡バス待機場場移転に係る費用

### ○楠こもれびの里の指定管理者の指定の件

### ○宇部市営駐車場の指定管理者の指定の件

### ○恩田運動公園・中央公園の指定管理者の指定の件

**要望** 指定管理者の指定の件全般に関して、評価で減点された項目については、その要因を把握して、今後の改善に生かせる仕組み作りを検討していただきたい。

## 市議会での宇部・阿知須公共下水道組合議会報告

7月の組合議会臨時会では、山口市議会選出議員の其原義信（そのはら よしのぶ）氏が副議長に当選された。

渡辺管理者からは、平成29年度の下水道の整備実績について、管渠は2,692m、面積にして6,8haが整備され、東岐波及び西岐波地区の普及率は、41,6%となったとの報告があった。

このほか、宇部・阿知須公共下水道組合の解散に係る両市の協議について、去る5月8日に宇部市から山口市に対し、組合解散に係る協議の申し入れがなされ、同月16日には山口市から宇部市に対し、協議の申し入れを了承する旨の回答があったことが報告されるとともに、宇部・阿知須公共下水道組合としても、両市の協議が円滑に行われ、双方にとって望ましい結論が得られるよう、適切に対応していきたいとの考え方が示された。

10月12日に開催された「平成30年10月（第2回）宇部・阿知須公共下水道組合議会定例会」の概要については、渡辺管理者からの行政報告として、平成29年度から繰越している工事4件と委託業務6件については、いずれの業務も順調に推移しており、工事4件と委託業務4件の計8件は9月末には完了し、残る2件の委託業務についても、10月末には完了するとの見通しが示され、後日委託業務の2件については、10月25日に完了済みであるとの報告を事務局から受けた。

10月の組合議会定例会に付議された議案第3号「平成29年度宇部・阿知須公共下水道組合会計歳入歳出決算の認定について」の概要は、歳入総額12億6,964万5,981円、歳出総額12億6,932万777円、翌年度へ繰り越すべき財源32万5,904円を差し引いた実質収支は0円となっている。

議案審議では、芥川貴久爾（あくたがわ きくじ）議員、山本貴広（やまもと たかひろ）議員からの質疑が行われ、審議の結果、全会一致により原案のとおり認定された。

## 12月議会で可決された主な議案

（議案はすべて可決されました。）

### ○一般会計補正予算(第2回)

歳出は主なものが、8小学校の空調設備を設置する費用が8億940万円、倒壊の危険性があるブロック塀対策費が、小学校24校が5億1,569万6千円、中学校11校が2億768万1千円です。



また、障害福祉費で、新規事業所の開設に伴う利用件数の増に伴い3億4,414万8千円、児童福祉施設費で保育園に係る費用が1億9,920万円、幼稚園就園児扶助費が一人あたりの単価増により1,708万7千円です。

### ○施設管理者の指定管理者の指定の議案が9件

### ○工事請負契約締結の件(二俣瀬小学校屋内運動場改築(建築主体)工事)

### ○工事請負契約締結の件(東岐波中学校屋内運動場改築(建築主体)工事)

### ○各事業会計の補正予算が7件